

## 就任のご挨拶



ふるさとテレビ 理事長

高木 勇樹

(元農林水産事務次官)

客年末に日出英輔前理事長の後任として理事長に就任致しました。就きましては、略儀乍ら茲に所信の一端を述べ、就任のご挨拶とさせていただきます。

扱、嘗ての農林水産行政に長く関わり、且つ又、其の最高責任者の一人として、現職時に果たし得なかった責めの一つとして、此の度此の責務を負う事とさせていただきます。

折しも日本の農林漁業は TPP 問題に直面動揺致して居ります。TPP を切っ掛けに、正に産業としての将来を只今問われて居る訳です。

我が国は長く海洋国家の一面を持ち、旧くは大陸等との関係の中で繁栄して参りました。其の後は尚一層海外交易に依る通商国家として其の存在を大きくして来ました。言わば幾度かの大きな開国の歴史の度に選り多くの富や文化を海外、異国から得て来た国で在った次第です。従って此の度の TPP 問題も歴史に学ぶならば必ず我が国にとっては大きな好機と成り得るものと確信致します。

然りとて喫緊の現実的の第 1 次産業対策も必要です。お陰様で我が国は豊かで変化に富んだ自然に恵まれ、且つ又、長い歴史に育まれた歴史遺産にも恵まれて居ります。此の自然が生み出す折々所々の製品の販売、自然や歴史遺産の観光に依る経済の活性化は、情報や物流のインフラ充実に依り、今日は極めて容易な状況と成って居ります。

何時でも何処でも日本中の情報が映像画像で見られると言う、当ふるさとテレビ事業は、正に今日の情報化社会の申し子として、直近並びに中長期に亘っても、地域経済の活性化に大いに其の機能が發揮、貢献出来るものと確信する次第です。

然様にして日本の各地域に多くの人々が住み、其処が元気に成れば、自ずと日本は全体として活力漲る輝しい国家として再生するものと存じます。

斯様にして天命を感じつつ当職分を果たし度、覚悟の次第でご座居ますれば何卒向後共格段倍旧の御指導の程宜しく御願ひ申し上げます。

平成 24 年正月